



希望を胸に新たな旅立ち 新成人607人をお祝い



◀旧友と一緒に続々と会場へと
足を運ぶ新成人



新たに大人の仲間入りをした新成人たちを祝おうと1月9日、東総文化会館で成人式が行われ対象者の82・7%に当たる607人（男306人、女301人）が出席しました。伊藤祐太さん（中谷里）の開式の言葉で始まった式典は、初めに宮崎真子さん（入野）のピアノ伴奏で国歌を斉唱。一体感のある歌声が響いていました。中学校の恩師など多くの来賓が出席する中、市長や県議会議員、市議会議員から成人を迎えてのお祝いや激励の言葉が贈られた後、横山靖典さん（飯岡）と伊藤公美さん（イ）が、新成人を代表して市長から記念品を受け取りました。

「新成人の意見発表」では、

遠藤知里さん（中谷里）、新行内龍太郎さん（二）、名雪拓也さん（後草）、高野詩織さん（三川）、米本一真さん（鍋木）の5人が、自分を支えてくれる人々への感謝の気持ちや大人としての責任、今後の抱負や将来の夢などを力強く述べ、会場からも大きな拍手が送られていました。

「思い出のスライド」では、

中学校時代にタイムスリップ。大きなスクリーンに懐かしい場面が次々に映し出されると、大きな笑い声や歓声が響き会場内を包み込みました。最後は、鈴木知子さん（後草）が閉式の言葉を述べ、和やかな雰囲気の中に式典は終わりました。

式典終了後、会場の外では、

色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツ姿の新成人たちが、久しぶりに再会した同級生たちと、共に談笑したり写真を撮り合ったりして、いつまでもはしゃいでいました。新成人の周りでは、成長したわが子の姿を懐かしむように、目を細める家族の姿がありました。



◀開式の言葉を述べる伊藤祐太さん



◀宮崎真子さんのピアノ伴奏



▲懐かしい思い出が次々とよみがえる

▶スクリーンに映し出される懐かしい場面
思い出の中に自分や友人の姿を探す



▲閉式の言葉を述べる鈴木知子さん

▲記念品の贈呈を受ける横山靖典さん（中）と伊藤公美さん（右）

直撃
インタビュー

新成人の皆さん、 チョットいいですか？

- ①今、1番関心があることは？
②将来の夢は？ ③旭市をどう思う？ ④自由な意見をどうぞ！

大久保友里さん（三川）大学生



- ①アジアと日本の関係、それと介護の問題 ②自分の行動に責任を持って生きていきたい ③買い物や交通がもっと便利に、高齢者が住みやすい町になってほしい ④家族のみんなありがとう

家鍋直己さん（中谷里）大学生



- ①7歳からずっと続けている空手のこと ②武道で学んできたことを生かし、しっかりした大人になりたい ③自然を生かした町になってほしい ④これまで支えてくれた周りのみんなに感謝したい

吉岡彩奈さん（倉橋）会社員



- ①スポーツジムで体を鍛えること ②自分の行動に責任を持てる大人 ③とても住みやすく良い町だと思う ④いつも支えてくれる皆さんありがとう

薄田光平さん（口）大学生



- ①金融関係について ②銀行員になりたい ③住みやすいと思う、東京で1人暮らしをして余計そう感じた ④久しぶりに会ったみんなの変わりようにビックリ！

大木聡美さん（萬力）会社員



- ①政治情勢、菅総理大臣 ②善しあしの分かる人、良い奥さん、そして良いお母さんになりたい ③環境が良く、とても住みやすい ④今日の成人式が楽しみ

発表した新成人の皆さん。左から名雪拓也さん（海上中）「成人式を迎えて」、新行内龍太郎さん（旭二中）「人生、挑戦しつづけること」、遠藤知里さん（旭一中）「成人式を迎えて、また将来の自分」、高野詩織さん（飯岡中）「新成人になって」、米本一真さん（干潟中）「成人式を迎えて」※（ ）は出身中学校、「」は発表タイトル。



(5) 職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額

平成22年4月1日現在

職 種	旭 市			千 葉 県		
	平 均 年 齢	平 均 給 料 月 額	平 均 給 与 月 額	平 均 年 齢	平 均 給 料 月 額	平 均 給 与 月 額
一 般 行 政 職	44.3歳	339,410円	381,488円	44.1歳	355,548円	447,463円
技 能 労 務 職	47.4歳	258,421円	280,256円	50.3歳	334,120円	392,288円
消 防 職	35.1歳	268,012円	312,990円	—	—	—
福 祉 職	44.0歳	315,864円	329,668円	—	—	—
医 師	42.6歳	471,952円	1,009,174円	44.4歳	525,183円	1,244,604円
看 護 師	33.5歳	252,677円	312,338円	35.8歳	312,391円	392,331円

注①給与月額とは、月々支給される給料と諸手当(期末・勤勉手当などを除くすべての手当)の合計をいいます。

(6) 職員の初任給

平成22年4月1日現在

職 種	種	旭 市	千 葉 県	国
一 般 行 政 職	大 学 卒	178,800円	178,800円	I 種 181,200円 II 種 172,200円
	高 校 卒	144,500円	144,500円	140,100円
消 防 職	大 学 卒	178,800円	—	—
	高 校 卒	144,500円	—	—
福 祉 職	短 大 卒	158,700円	—	—
医 師	医 大 卒	237,700円	—	—
看 護 師	短 大 卒	198,300円	—	—

3 職員の勤務時間 そのほかの勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況 平成22年4月1日現在

開 始 時 刻	終 了 時 刻	休 憩 時 間
8 : 30	17 : 15	12 : 00～13 : 00

4 職員の分限および懲戒の状況

(1) 分限、懲戒処分の状況

平成21年度

区 分	分 限 処 分				懲 戒 処 分			
	免 職	休 職	降 任	降 給	免 職	停 職	減 給	戒 告
市 長 部 局 等	—	10人	—	—	—	—	1人	1人
消 防	—	—	—	—	—	—	—	—
旭 中 央 病 院	—	6人	—	—	—	—	—	1人
合 計	—	16人	—	—	—	—	1人	2人

注①「分限処分」とは、職員が職務を十分に果たし得ないことについて行う処分です。

②「懲戒処分」とは、職員の一定の義務違反に対する責任を問う処分です。

5 職員の服務の状況

(1) 年次休暇の状況 平成21年

区 分	平均取得日数
市 長 部 局 等	7.9日
消 防	5.4日
旭 中 央 病 院	4.4日

(2) 育児休業等の状況

平成21年度

区 分	育 児 休 業 取 得 者			部 分 休 業 取 得 者		
	男	女	計	男	女	計
市 長 部 局 等	—	26人	26人	—	4人	4人
消 防	—	—	—	—	—	—
旭 中 央 病 院	—	55人	55人	—	9人	9人
合 計	—	81人	81人	—	13人	13人

注①地方公務員の育児休業等に関する法律により、3歳に満たない子を養育する職員は、育児休業を取得することができます。また小学校就学前の子を養育する職員は、部分休業（1日2時間まで）を取得することができます。 ※いずれも無給

6 職員の研修および勤務評価

(1) 職員研修の状況 (平成21年度)

職員の能力向上のため、千葉県自治専門校、東総地区広域市町村圏事務組合などで、専門研修、基本研修などを実施しました。

(2) 勤務評価の概要 (平成21年度)

職員の能力育成を目的とした人事考課を実施しました。人事考課は、考課結果を基に上司と部下で行う育成面談を制度の中心に据えています。この育成面談により、職員の得意な能力をさらに伸ばし、不得意な能力について改善指導することで、公務効率の向上を図ります。

7 職員の福利厚生

(1) 共済制度

職員の生活の安定と福祉の向上を図るため、健康保険や年金業務を行う千葉県市町村職員共済組合に加入しています。

(2) 職員互助会

地方公務員法に基づき、職員の健康、福利厚生を図るため、職員互助会で各種事業を実施しています。

内容は、研修助成、文化教養助成、健康管理助成、七夕市民まつり助成、宿泊利用助成、職員体育大会助成、職員組合共催事業助成を行っています。

区 分	会 員 掛 金	市 助 成 金
平成21年度決算額	14,918,123円	2,500,350円

(3) 健康管理 (平成21年度)

職員の健康状態を把握し健康被害や疾病の早期発見を行うために、定期健康診断などを実施しました。

(4) 公務災害認定件数

平成21年度

区 分	認 定 件 数
市 長 部 局 等	3件
消 防	0件
旭 中 央 病 院	68件
合 計	71件

8 その他

(1) 次世代育成支援特定事業主行動計画の実施状況

職員の仕事と子育ての両立支援のため、次世代育成支援特定事業主行動計画を策定し、子育て支援に関する制度の周知や出産・育児に係る休暇などの取得促進、時間外勤務の縮減などに取り組んでいます。

(2) 勤務条件に関する措置の要求状況

職員は地方公務員法により給与・勤務時間そのほかの勤務条件について、公平委員会に対して当局より適当な措置が執られるべきことを要求することができます。

なお平成21年度は、職員から公平委員会に対する要求はありませんでした。



旭市人事行政の運営等のあらまし

「旭市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の任命や給与、勤務時間、服務など市の人事行政の運営状況を公表します。

〈問い合わせ先〉

総務課職員班（☎62-5368）

1 職員の任免および職員数の状況

市では、本格的な少子・高齢社会の到来、地方分権の進展など社会情勢が大きく変化している中、適正な職員配置と効率的な執行体制を確立するため、平成17年度に定員適正化計画を策定し、職員数の削減に取り組んでまいりました。本計画では平成22年までの5年間で65人（7.6%）の減を目標としていましたが、新規採用者数の抑制

や民間委託の推進などにより、最終実績で80人（9.4%）の減となり、計画を上回る職員数削減を達成しました。

今後も、平成21年度に策定した第2次定員適正化計画に基づき、平成22年度から26年度の5年間で50人（6.5%）の減を目標に、職員数の一層の削減に努めます。

(1) 定員適正化計画の進捗状況

各年の4月1日現在

区 分	削減目標	職 員 数		増 減	備 考
	【平成17～22年度】	平成17年 (基準年)	平成22年 (5年目)		
一般行政部門	▲70人	548人	471人	▲77人	
特別行政部門	5人	228人	226人	▲2人	
公営企業等部門	0人	75人	74人	▲1人	旭中央病院除く
合 計	▲65人	851人	771人	▲80人	

注①特別行政部門は教育、消防です。

②公営企業等部門は滝郷診療所、下水道、農業集落排水、水道、国民宿舎、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療です。

③職員数は、公益法人、一部事務組合などへの派遣職員を含みます。

(2) 職員の採用および退職者

区 分	平成21年度	
	採用者	退職者
市長部局等	6人	17人
消防	5人	5人
旭中央病院	164人	139人
合 計	175人	161人

注①市長部局等は議会、教育委員会、監査委員、農業委員会を含みます。

②旭中央病院は、医師、看護師などを含みます。

(3) 一般行政職の級別職員数

平成22年4月1日現在

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な職務内容	主事 技師	主事 技師	副主査 主任主事	主査	副主幹	主幹	課長 主幹	
職 員 数	17人	30人	149人	65人	54人	59人	35人	409人
構 成 比	4.2%	7.3%	36.4%	15.9%	13.2%	14.4%	8.6%	—

注①一般行政職とは、税務職、医療技術職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職などに該当しない職員をいいます。

②標準的な職務内容はそれぞれの級に該当する代表的な職名です。

2 職員の給与の状況

(1) 普通会計決算額

区 分	平成21年度
歳 出 総 額	272億3,773万円
うち人件費	55億 921万円
人 件 費 率	20.2%

注①人件費には、特別職（市長、副市長、市議会議員など）、非常勤職員に支給される給料・報酬などを含みます。

②国民健康保険事業会計（施設勘定）、介護保険事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業会計、公営企業会計（水道、病院、国民宿舎）は除きます。

(2) 職員給与費の状況

区 分	平成21年度
給 料	27億6,500万円
職 員 手 当	3億2,820万円
期末・勤勉手当	10億2,374万円
合 計	41億1,694万円

注①職員手当とは、扶養手当、住居手当、通勤手当、管理職手当、時間外勤務手当などの各種手当をいいます。

②期末・勤勉手当とは、民間会社のいわゆるボーナスです。

(3) 特別職の報酬等

平成22年度

区 分	報 酬 等	期 末 手 当
市 長	774,000円	6 月期 1.95月分 12月期 2.0月分
副 市 長	640,000円	
議 長	395,000円	計 3.95月分
副 議 長	365,000円	
議 員	340,000円	

注①期末手当には一般職と同様の加算措置があります。

(4) 職員給与の内容

平成22年度

区 分	内 容
給 料	職務の種類と内容に応じて給料表に定める額
	毎月決まって支給
	扶養手当 配偶者13,000円 配偶者以外の扶養親族 1人6,500円 ※16歳～22歳の子 1人5,000円を加算
	住居手当 借家の場合／家賃（12,000円を超える場合に限り）の額に応じて27,000円を限度に支給 自宅の場合／4,300円（所有および居住し、世帯主である場合に限り）
	通勤手当 電車、バスを利用する場合／定期代など全額支給 乗用車などを使用する場合／使用距離に応じて2,000円～37,630円を支給
	管理職手当 管理職の職務に応じて定額支給
	時間外勤務手当 正規の勤務時間外に勤務を命ぜられ勤務した職員（管理職除く）に対し支給
	特殊勤務手当 著しく危険・不快・不健康・困難などの特殊な勤務に従事した場合支給 行旅死人取扱手当、行旅病人取扱手当、火災出場手当、救急出場手当、救助隊危険業務手当、災害出場手当
	夜間勤務手当 正規の勤務時間が夜間（午後10時～午前5時）に当たる職員に対し支給
	宿日直手当 宿日直業務に従事した職員に対し支給 日直手当4,200円 宿直手当5,600円
与 給	臨時に支給
	期末・勤勉手当
	6 月期 1.25月分 0.7月分 1.95月分 12月期 1.35月分 0.65月分 2.0月分 計 2.6月分 1.35月分 3.95月分
	職務の級などによる加算措置／有
	退職手当
	自己都合 勤続20年 23.5月分 30.55月分 勤続25年 33.5月分 41.34月分 勤続35年 47.5月分 59.28月分 その他の加算措置／有



皆さんと進めるまちづくり！

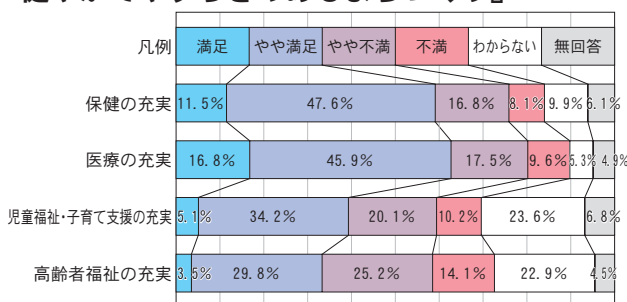
「まちづくりアンケート」結果公表

－旭市総合計画（後期基本計画）の策定－

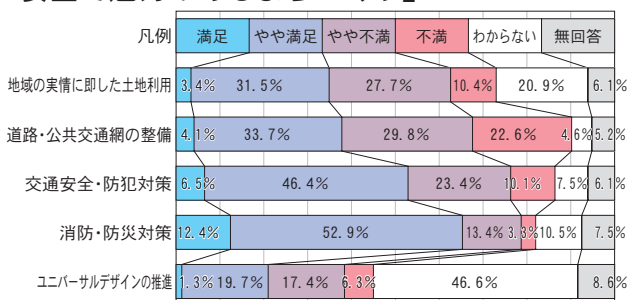


まちづくりの満足度について

『健やかでやすらぎのあるまちづくり』



『安全で魅力のあるまちづくり』



①まちづくりの満足度について

『健やかでやすらぎのあるまちづくり』では「医療の充実」が最も高く、次いで「保健の充実」が高くなっています。理由として、旭中央病院の充実が多くを占めていると考えられ、現

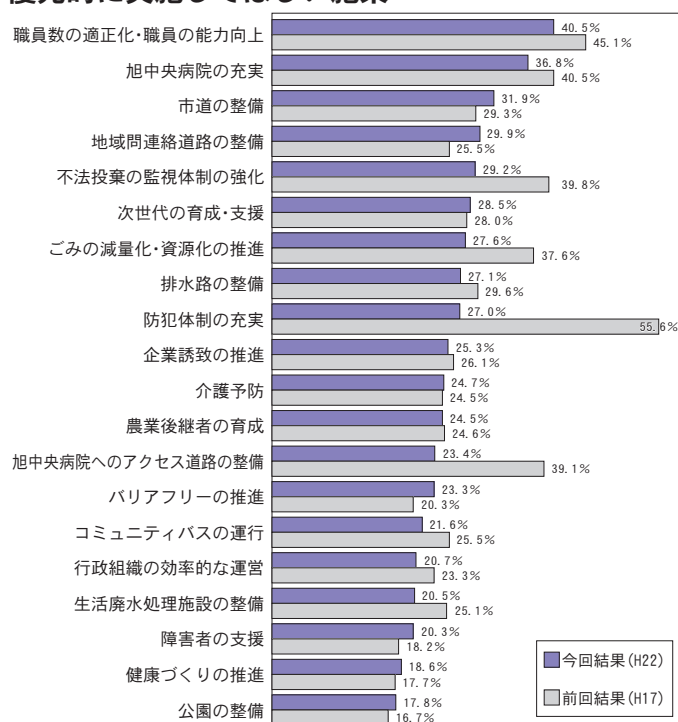
在行われている整備が完了することで、より一層の医療・保健の充実が期待されます。『安全で魅力のあるまちづくり』では「消防・防災対策」が最も高く、次いで「交通安全・防犯対策」が高い結果となりました。

旭市は、平成19年3月に「ひとが輝き 海とみどりがつくる健康都市「旭」」を将来都市像とした10か年（平成19年度から28年度）計画の「旭市総合計画」を策定し「日本一住みよいまち」を目指して、まちづくりを進めています。

この計画では、より実効性の高い計画とするため、5年ごとに基本計画を定めることにしています。今回、その後期5年（平成24年度から28年度）の計画策定に当たり、住民の皆さんの意見などを聞くため、アンケートを行いました。

②優先的に実施してほしい施策

優先的に実施してほしい施策



アンケートに関するデータ

【実施時期】
平成22年8月
【調査対象】
市内に居住する満20歳以上の市民3,000人

【抽出方法】
住民基本台帳から無作為抽出
【調査方法】
郵送による配布と回収
【回収状況】
回収件数／1,193人
回収率／39.8%

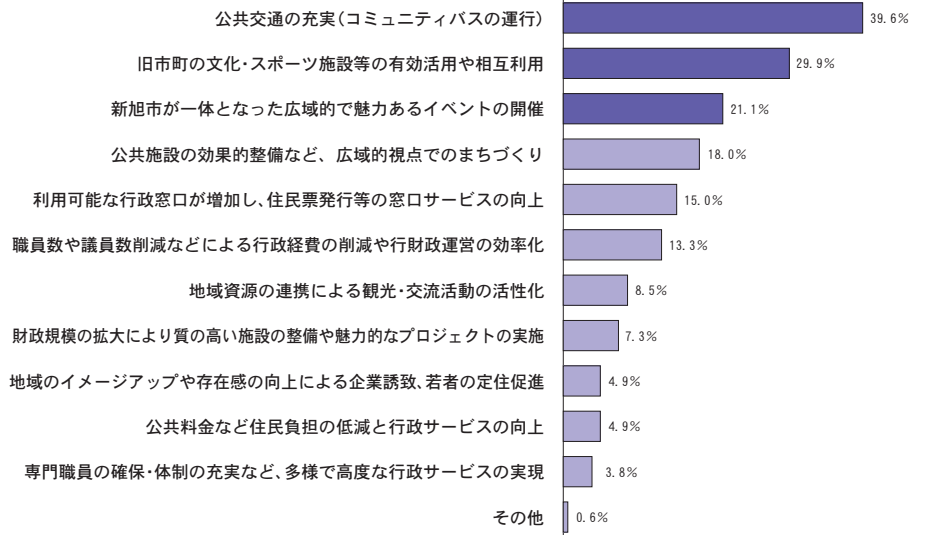
旭中央病院の充実」「市道の整備」が最も高く、次いで

備」の順となっています。平成17年に行った前回のアンケートで、最も高かった「防犯体制の充実」は半数以下に減少し、対策効果が現れているものと考えられます。

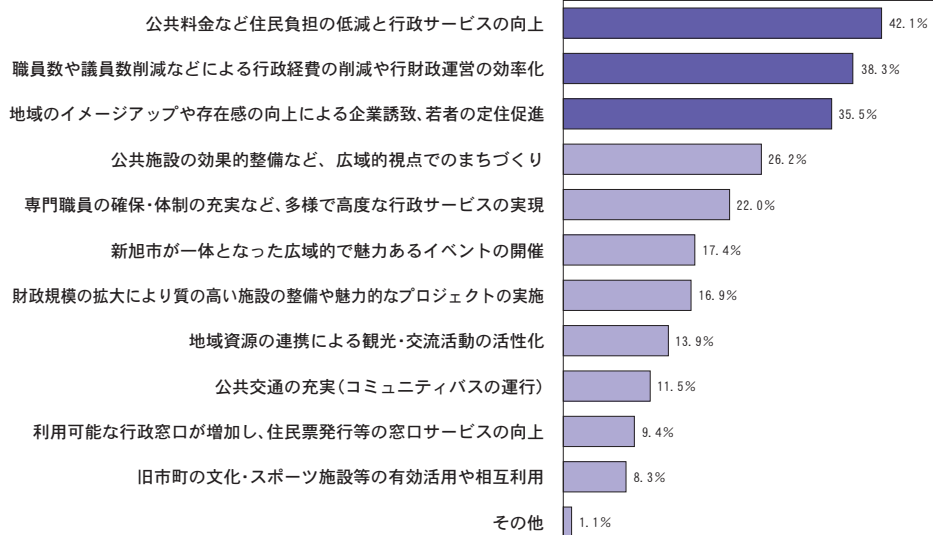


飯岡刑部岬展望館～光と風～から

合併したことにより、実現できたと思うこと



合併したことにより、今後期待したいこと



③ 合併したことにより、実現できたと思うこと・今後期待したいこと

合併したことにより、実現できたと思うことでは「公共交通の充実(コミュニティバスの運行)」が最も高くなっています。

「新旭市が一体となった広域的で魅力あるイベントの開催」となっていて、交通や文化・交流面で一定の評価を得られていることが分かります。

また今後期待したいことは「公共料金など住民負担の低減と行政サービスの向上」が最も高く、次いで「職員数や議員数削減などによる行政経費の削減や行政運営の効率化」「地域のイメージアップや存在感の向上による企業誘致、若者の定住促進」となっています。将来に向けた市の取り組みや、健全な行政運営に多くの期待が寄せられています。

④ 自由回答

自由回答について、563件の意見などが寄せられました。テーマ別に整理すると『安全で魅力のあるまちづくり』に関する意見が最も多く、中でも「道路・公共交通網の整備」への関心が高くなっています。

総合計画(後期基本計画)の策定に当たり、今回、寄せられた意見などは、地区懇談会での意見や団体意識調査の結果と併せ、これからのまちづくりへの基礎資料とします。また今後、計画内容の精査や実現の可能性を協議していきます。

※アンケートの詳細は、市のホームページに掲載しています。

〈問い合わせ先〉

企画課企画調整班

☎ 6215307

▲コミュニティバスと完成間近の旭中央病院本館(奥)



琴田小児童が文部科学大臣奨励賞

交通安全年間スローガン

交通安全ゼロを願う標語「交通安全年間スローガン」の入賞作品が発表され、全国から寄せられた15万4,898点の中から琴田小6年の伊東英剛君の作品「運転手さん急いでいるのにありがとう」が文部科学大臣奨励賞を受賞しました。登下校で学校前の横断歩道を渡る際、止まってくれた車に一礼することを習慣にしていた伊東君。そこからこの標語がひらめきました。「下級生にもこの習慣を続けて欲しい。これからも運転手さんへの感謝の気持ちを忘れず、交通事故に遭わないよう気を付けたい」と話していました。



▲受賞を喜ぶ伊東英剛君
(江ヶ崎)

新しい人権擁護委員に 熱田みち子さん

法務大臣からの委嘱を受け、1月1日付けで熱田みち子さん（米込）が、新たに人権擁護委員となりました。人権擁護委員は、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな人権に関する問題を解決するため、第1～第4火曜日に市役所または各支所で順番に、定例相談を実施しています。相談は無料で、秘密は守られます。



▲熱田みち子さん

取れたての魚介類に行列

いいおか荘で水産朝市

県内水揚げ量第2位を誇る飯岡漁港で取れた新鮮な魚介類をPRしようと12月26日、食彩の宿いいおか荘で「いいおか港水産朝市」が開催され、朝早くから大勢の人が行列を作っていました。威勢のいい掛け声が響く会場では、新鮮なイワシやサバ、イナダ、ハマグリなどが格安で販売され、1時間ほどで完売していました。また野菜や花きなどの直売が行われたほか、イワシのつみれ汁を食べて、体を温める人たちの姿も見られました。



▲冬の寒さも何のその！ 活気づく会場

悪質商法防ぐ地域のつながり

旭市消費者のつどい



市民が悪質商法被害に遭わないためのさまざまな提案がされたパネルディスカッション

悪質商法などの被害を防ぎ、誰もが安心した生活を送れるようにと12月18日、飯岡保健センター多目的ホールで消費者のつどいが開催されました。会場には市民など110人が訪れ、悪質商法による被害の現状や撲滅に向けた関係団体の取り組みなどの報告に、熱心に耳を傾けていました。またパネルディスカッションでは、行政や消費生活専門相談員、地域で活動する関係団体の代表がそれぞれの立場から悪質商法撲滅に向けた提案や課題などについて意見交換を行い、今後も連携を強めながら活動していくことを確認合っていました。

野菜を食べて元気になろう！

版画で食育

市内の小学校5、6年生が、版画家土屋金司さんの指導を受け作成した、版画の展示会が12月4日～20日、ショッピングセンターサンモールで開催されました。今回展示されたのは昨年の6月から取り組んできた版画の内、後期に実施した6校の作品。会場では、野菜が持つ健康への働きや野菜を食べると元気になる様子などを表現した作品およそ280点が並び、作品の出来栄に感心する親子連れなどの姿が見られました。



力作がずらりと並ぶ

消 防魂あふれる精鋭たちが決意新たに

旭市消防出初式

消防団と消防署員1,011人が参加して、出初め式が1月8日にスポーツの森公園で行われました。出初め式は、消防関係者にとって仕事始めの大事な行事。この日は、それを祝うかのように澄み渡った青空の下、消防魂あふれる精鋭たちが、人員・服装点検、車両と徒歩による行進、一斉放水などを行いました。また多くの来賓からお祝いや激励の言葉が述べられ、精鋭たちは新年とともに決意を新たにしました。

なお長年消防活動に尽力された146人と1分団、消防技術の向上に貢献された4部に、表彰状や感謝状が贈られました。主な受賞者は次のとおり。 ※敬称略
(第1・第2中隊=旭地域、第3中隊=海上地域、第4中隊=飯岡地域、第5中隊=干潟地域)

【千葉県知事表彰】

功労章／山口正巳（第4中隊中隊長）、石井弘幸（第5

▶消防魂あふれる精鋭たちの徒歩行進



▲各中隊代表による一斉放水が新春の空を彩る

中隊中隊長)

精勤章／林勝敏（第1中隊中隊長）、杉崎隆之（第5中隊副中隊長）、林恭一（消防本部 消防司令補）、常世田昌也（飯岡分署 消防司令補）、越川行弘（消防本部 消防司令補）

【千葉県消防協会長表彰】

功労章／平野健治（第3中隊副中隊長）、浪川武樹（第4中隊第3分団分団長）、金杉和哉（第2中隊第4分団副分団長）

精勤章／石毛幸義（第3中隊第1分団分団長）、向後洋一（第3中隊第3分団分団長）、伊藤真之（第4中隊第2分団分団長）、石毛佐京（第5中隊第2分団分団長）、増田裕行（第5中隊第3分団分団長）、佐藤勝彦（第4中隊第1分団副分団長）、高木浩（第5中隊第2分団副分団長）、飯島浩幸（消防本部 消防司令補）、平野政康（干潟分署 消防司令補）嶋田貴裕（消防署 消防司令補）

緑 起物に早朝から長蛇の列

西宮神社春の大祭 「とがらしごぼう」

西宮神社の春の大祭が1月18日に行われ「とがらしごぼう」を求めるたくさんの人が、早朝から長蛇の列をつくりました。とがらしごぼうは、食べれば1年間風邪をひかず福を招くとされる縁起物で、神社に祭られたえびす様の教え、怒って（とがって）はならないという御法（ごぼう）が由来。氏子の「成田区」7地区が毎年交代で作り、味は地区によって微妙に違うといえます。今年は新田区が担当し、用意された約10,000パックは、次々となくなっていました。午前2時40分に一番乗りし、手に入れた市内の男性は「家族で食べたり、親戚に配ったりします」とうれしそうに話していました。

▶手に入るのは年に1度だけ、思わ



華 麗なスティックさばきで金賞受賞！

第16回東関東アンサンブルコンテスト小学校部門

矢指小の女子アンサンブル「ちびっこ☆キャンディーズ」が、1月22日に神奈川県相模原市のグリーンホール相模大野で行われた東関東大会に県代表として出場、華麗なスティックさばきを披露し、見事、金賞を受賞しました。

取り組んだ楽曲、打楽器三重奏「TRIO PER UNO (トリオ・パー・ウノ)」はダイナミックかつ調和が要求され、高い技術がないと演奏するのは非常に難しいとされています。抜群のチームワークと高い技術を誇るちびっこ☆キャンディーズは、この曲を見事に演奏。指導した先生も「大きな大会にもかかわらずリラックスし、すばらしい演奏でした」と話していました。



▲「ちびっこ☆キャンディーズ」 左から明智杏莉さん（4年）、石橋亜湖さん（6年）、酒田麻友さん（4年）

力作はおじいちゃん、おばあちゃんへ

ミニ門松作り教室



▲出来上がった門松の前で「イエーイ！」

自分たちが作った門松で正月を迎えようと、21組の親子が参加して、12月18日に海上公民館で門松作りが行われました。参加者の多くは、わらを缶に巻き、しゅろ縄で絞める工程で悪戦苦闘。「先生、教えてー!」「出来ないよー」など、会場のあちこちで声が上がっていました。

出来上がった門松は、自宅に飾るのはもちろん「おじいちゃんに届けようね」「おばあちゃんを楽しみに待っているね」と話す親子の姿もありました。

食育は家族の絆

海匠「食育フェスタ」2010

食生活・食文化の大切さを伝えようと12月15日、東総文化会館で食育フェスタが行われました。農家の手作り加工品や米粉を使った料理の試食・販売が行われたロビーは、主婦などを中心ににぎわっていました。午後からは、食に関するいくつかの事業の活動発表や、料理界で今注目されているコウケンテツさんの講演会が開かれ「料理は楽しく作って楽しく食べる」「食で命のつながりを感じる」などの言葉に会場内の全員が耳を傾けていました。

※この記事はインターンシップで市の広報に訪れた東金商業高校の高山彩夏さん（鎌数）が作成したものです。



▲食について熱く語るコウケンテツさん

キラキラ光る星のように

第10回スターライトファンタジー

商工会青年部による年の瀬の風物詩「スターライトファンタジー」が、12月5日～25日に海上公民館前広場で開催され、イルミネーションが織り成す演出で冬の街を彩りました。期間中、イルミネーションは毎日午後5時～9時まで点灯、キラキラ光る星のように輝き、訪れた人を魅了していました。また19日は「スターライトフェスタ」が行われ、ミニトレインの運行、バンド演奏や抽選会などをたくさんの人が楽しみました。

大勢の市民ランナーが健脚を競う

第6回市民駅伝大会

県スポーツセンター東総運動場周辺を会場に12月12日、市民駅伝大会が行われました。市内から994人、112チームが参加し、それぞれの思いを込めたタスキをつなぎました。選手たちはスタンドや沿道からの声援に後押しされながら、懸命にゴールを目指していました。各部門の優勝チームは次のとおり。

小学生の部／網戸スターズA（35分35秒）

中学生の部／男子：旭一中A（59分47秒）女子：旭二中ウルトラガールズ（1時間7分45秒）

高校生の部／チーム旭二駅伝小僧（57分55秒）

一般の部／男子：シーサイドランニングクラブ（1時間3秒）女子：アカデミーレディース（1時間20分21秒）



▲スタート直後から激しい首位争いを見せる先頭集団

給食の人気メニューがめじろ押し

中学校バイキング給食

長年おいしく食べてきた給食も最後の年となる中学3年生たちへ、いつもと違った給食を提供しようと12月21日、市内の中学校でバイキング給食が行われました。



▲「おいしそう」たくさんの種類のケーキを前に思わずほおが緩む（飯岡中）

飯岡中では、給食センターの職員が「人気のメニューを用意してきました。残さず、楽しく食べて一番の思い出にしてください」と挨拶。生徒たちは24種類もの料理を前に「これおいしそう」「デザートいっぱい食べたい」など、待ちきれない様子でした。そして自分の好きな料理をお皿いっぱい盛りに盛り、おいしそうにほおばっていました。



▲光りの演出が人々を魅了（スターライトフェスタ／12月19日）



年末年始 フォトスケッチ

①＝初詣での親子(玉崎神社)
②＝刑部岬を照らす初日の出
③＝恒例の餅つき(食彩の宿いいおか荘)
④＝鎮火祭(熊野神社)
⑤＝除夜の鐘(海宝寺)
⑥＝破魔矢
⑦＝家族そろって初詣で(鎌数伊勢大神宮)
⑧＝歳末警戒を行う消防団(飯岡支所)



暮らしの情報

インターネットから確定申告などの電子申請ができます 住基カード・電子証明書の取得

市で発行する住民基本台帳カード（住基カード）に電子証明書の交付を受けると、インターネットを利用した確定申告など、行政機関などが提供している電子申請・届け出が利用できます。

〈電子申請・届け出までの流れ〉

①住基カードを取得↓②電子証明書を取得↓③パソコン・ICカードリーダーの準備↓④利用者クライアントソフトの設定↓⑤電子申請・届け出の開始

〈住基カードの取得〉

種類／顔写真付き、顔写真なしの2種類

申請手続き／申請者本人（15歳未満の場合は、事前に問い合わせてください）

必要なもの／①運転免許証やパスポートなど公的機関が発行した顔写真付き証明書（顔写真付き証明書を持っていない人は健康保険証）②印鑑③写真（縦45mm×横35mmで上半身・無帽・正面・無背景で6か月以内に撮影したもの。申請場所でする無料撮

影もできます）

申請場所／市民課、各支所住民室

カードの交付／市民課に顔写真付き証明書を持参してください。午後4時まで申請した場合は、即日交付します。支所で申請した場合や、顔写真付き証明書以外で市民課に申請した場合は、後日交付となります。

手数料／500円

有効期間／10年間（転出した場合は失効します。記載内容に変更が生じた場合は、市民課または各支所住民室へ住基カードと印鑑を持参してください）

その他／●顔写真付き住基カードは、公的な身分証明書として利用できます。●盗難や紛失、破損した場合は、速やかに市民課または各支所住民室に届け出てください。●住基カードに衝撃を与えたり、折り曲げたりしないでください。

〈電子証明書の交付〉

申請手続き／申請者本人

必要なもの／住基カード（顔写真なし住基カードの人は、顔写真付きの証明書）

申請場所／市民課（支所では取り扱いません）

手数料／500円

有効期間／3年間（引越しや婚姻などで、電子証明書の内容に変更が生じた場合は失効）

※平成20年初旬までに電子証明書を取得した人は、有効期限が過ぎていきますので、更新が必要です。



▲顔写真付き住基カード

必要なもの／住基カード（顔写真なし住基カードの人は、顔写真付きの証明書）

〈問い合わせ先〉

市民課市民班

☎ 62-5325

海上支所住民室

☎ 55-3114

飯岡支所住民室

☎ 57-3115

千潟支所住民室

☎ 68-1075

平成22年度共同募金実績

内 訳	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金	合 計
戸 別 募 金	7,582,500円	4,515,750円	12,098,250円
法 人 募 金	1,474,000円	737,500円	2,211,500円
職 域 募 金	824,401円	506,940円	1,331,341円
学 校 募 金	235,465円	— 円	235,465円
街 頭 募 金	15,249円	— 円	15,249円
イベント募金	44,479円	— 円	44,479円
そ の 他 募 金	520,232円	220,822円	741,054円
募金総額（小計）	10,696,326円	5,981,012円	16,677,338円
県共同募金会から	— 円	3,666,396円	3,666,396円
合 計	10,696,326円	9,647,408円	20,343,734円

平成22年度歳末たすけあい募金配分内訳

●生活援助対象世帯（在宅）〔297世帯〕	3,636,000円
●施設および施設入所者〔24施設163人〕	969,000円
●交通遺児者〔8人〕	80,000円
●災害被災世帯〔6世帯〕	55,000円
●市内施設へのもち米配布〔24施設〕	285,600円
配分総額（小計）	5,025,600円
事務費	124,000円
県共同募金会へ	4,497,808円
合計	9,647,408円

皆さんから寄せられた共同募金（赤い羽根・歳末助け合い）の結果は次のとおりでした。

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに行われた「赤い羽根共同募金」は、県の共同募金会を通じて、民間の社会福祉施設の設備充実や入所者の生活上のために役立てられるほか、

〈問い合わせ先〉

旭市社会福祉協議会

☎ 57-5577

地域福祉の一層の充実へ
共同募金に総額1、667万円

相談室



相談名	内 容	期 日 ・ 時 間	場 所	問い合わせ
交通事故 相 談	示談、賠償額の算出、自賠責保険の請求の仕方など	2月7日(月) 午前10時～午後3時 2月21日(月) ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所会議室	総務課 ☎62-5835
市の法律 相 談	法律問題 ※市民を対象(同一内容での相談は1回限り)	2月14日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制(2月2日(水) 午前8時30分から受付) 2月28日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制(2月15日(火) 午前8時30分から受付)	海上支所 市役所会議室	秘書広報課 ☎62-8070
人権・行政 相 談	人権問題、行政への要望、意見など	2月1日(火) 午後1時30分～3時30分 2月8日(火) 午後1時30分～3時30分 2月15日(火) 午後1時30分～3時30分 2月22日(火) 午後1時30分～3時30分	市役所 飯岡支所 海上支所 干潟支所	秘書広報課 ☎62-8070
心配ごと 相 談	家庭内の心配事など	2月2日(水) 午前10時～午後3時 2月9日(水) 午前10時～午後3時 2月16日(水) 午前10時～午後3時 2月23日(水) 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター 青年の家2階 海上ふれあいサポートセンター 干潟支所	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
こころの 健康相談	精神障害(鬱病・アルコールなど)	2月24日(木) 午後1時30分～3時 ※予約制	旭市保健センター	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0206 市社会福祉課 ☎62-5351
女性のため の健康相談	月経不順・更年期障害・憂鬱・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 2月16日(水) 受付: 午後1時30分～2時 電話相談(保健師など) 月～金曜日 午前9時～午後5時	海匠保健所	〈相談・予約専門〉 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
育児相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後4時 土曜日 午前8時30分～正午	旭市子育て支援センター (中央第三保育所内)	旭市子育て支援センター ☎63-8005 (中央第三保育所内)
家庭児童 相 談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室 (子育て支援課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談 (学校)	学校での教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談 (家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康 相 談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の 総合相談	福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
権利擁護 何でも相談	障害者・高齢者の法律行為など権利擁護に関する相談	2月25日(金) 午後1時30分～4時 ※予約制	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	東総権利擁護ネットワーク・滑川 ☎090-7288-9270
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者 差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室 (青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
消費生活 相 談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	毎週月・火・木・金曜日 午前9時～午後4時 ※緊急の場合は随時受付	商工観光課 (青年の家1階)	商工観光課 ☎62-8019
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	2月19日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	2月12日(土) 午後1時～5時 ※8日(火)までに電話予約	市民会館2階	司法書士栗田事務所 ☎72-1336

子育てを支援

入学祝金を支給します

市では、次の要件に該当する家庭に入学祝金を支給します。

該当すると思われる人には申請書を郵送しますので、必要事項を記入し、期限内に提出（郵送可）してください。

※提出期限の2週間前になっても申請書が届かない場合は、問い合わせてください。

〈第3子以降の入学祝い〉

対象／今春、小学校へ入学する第3子以降の子どもを養育している父母のうち、4月1日の時点で次の要件をすべて満たす人
①1年以上前から引き続き旭市内に住民登録があり、かつ現

に居住している人

②小学校へ入学する子どものほかに、2人以上の子どもを養育している人

③市税などの未納がない人
支給額／1人に付き50,000円

支給月／4月

提出期限／3月31日(木)

〈母子家庭、両親のいない家庭への入学祝い〉

対象／今春、小学校、中学校および特別支援学校の小中学部へ入学する子どもがいる母子家庭、または両親のいない家庭で、3月1日の時点で旭市内に住民登

録があり、引き続き市内に居住見込みの人

支給額／1人に付き5,000円

支給月／3月

提出期限／3月4日(金)



〈提出・問い合わせ先〉

〒289-2595

旭市二の1920

子育て支援課子育て支援班

☎62-8012

ついに3地域でも実現

市内全域で光インターネット

市では、市内のどこからでも高速・大容量の通信サービスを利用できる環境を実現するため、区長会や商工会などと協力して、NTT東日本に働き掛けを行ってきました。その結果、3月1日(火)から飯岡地域で、3月15日(火)から海上・干潟地域で光インターネットが利用できるようになりました。

これからは市内全域で、NTT東日本の高速・大容量の通信サービスが利用できるほか、IP電話サービス、アンテナ要らずの地デジ対策や多彩な専門チャンネルを配信する映像サービスなども利用できるようになります。

※利用するには、申し込みが必要です。



〈問い合わせ先〉

NTT東日本

☎0120-116-116

市企画課情報管理班

☎62-8090

知っていましたか？

国民年金保険料の追納制度

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合に保険料の全額、または一部が免除される制度などがあります。また若年層（20歳代）を対象とした納付猶予制度や、学生が対象の特例制度もあります。

これらの制度を受けた期間は、年金を受け取るために必要な支給資格期間に算入されますが、将来、受け取る年金額は、保険

料を全額納付した場合より少なくなります。

追納制度では、将来年金額が少なくならないよう、10年以内であれば、後から保険料を納付（追納）できるようにしています。将来のためにも、この制度を利用してください。

〈問い合わせ先〉

保険年金課年金班

☎62-5332

平成22年度中に追納する場合の保険料（月額）

単位：円

承認年	全額免除 納付猶予 学生納付特例	半額免除	1/4免除	3/4免除
平成12年度	15,770 (2,470)	—	—	—
平成13年度	15,180 (1,880)	—	—	—
平成14年度	14,590 (1,290)	7,300 (650)	—	—
平成15年度	14,360 (1,060)	7,180 (530)	—	—
平成16年度	14,180 (880)	7,090 (440)	—	—
平成17年度	14,220 (640)	7,110 (320)	—	—
平成18年度	14,260 (400)	7,130 (200)	3,560 (100)	10,690 (300)
平成19年度	14,300 (200)	7,150 (100)	3,570 (50)	10,720 (150)
平成20年度	14,410	7,200	3,600	10,810
平成21年度	14,660	7,330	3,660	10,990

※免除や納付猶予などの承認を受けた年度から起算して、3年度目以降に追納する場合、加算額が上乗せされます。
※かっこ内の金額が保険料に含まれる加算額です。

新着図書

市図書館 ☎62-2560

開館時間 火～金曜日
午前9時～午後6時
土・日曜日
午前9時～午後5時
休館日 2月11日(金・祝)、17日(木)
毎週月曜日

Dick up

「かたちだけの愛」

平野啓一郎

交通事故で片足を切断するけがを負った女優叶世久美子。偶然、現場近くの仕事場から駆け付けた相良は、彼女の義足を作ることになる。恋愛経験の多い女優と離婚歴のあるデザイナーの2人は、次第にひかれあい、それぞれが見失っていた愛を取り戻そうとするが……。芥川賞はじめ、数々の文学賞を受賞する気鋭の作家の恋愛小説。

- 父親が息子に伝える17の大切なこと (森浩美)
- 戦国三姉妹 (大和田哲男)
- 5年後の日本と世界 (田中直毅)
- 夢の扉 NEXT DOOR (菊野浩樹)
- 新聞で鍛える国語力 (町田守弘)
- ものづくりとくらしの日本史 (石井進)
- わたしの病気は何ですか? (近藤武史・榎木英介)
- 危険から身を守る本 (山谷菜樹)
- 小朝の落語塾 (春風亭小朝)
- 篝火草 (海野碧)
- やぶへび (大沢在昌)
- モルフェウスの領域 (海堂尊)
- エチュード (今野敏)
- KAGEROU (齋藤智裕)
- 廃院のミカエル (篠田節子)
- 黄金の夢の歌 (津島佑子)
- エルニーニョ (中島京子)
- 錨を上げよ上・下 (百田尚樹)
- お順上・下 (諸田玲子)
- 最初の哲学者 (柳広司)
- Y氏の妄想録 (梁石日)

おはなしの時間

<幼児向き>

日時／2月10日(木)、24日(木)
午後4時30分～5時
場所／市民会館2階和室

カルチャーインフォメーション

東総文化会館

2月27日(日) 第6回旭市民ミュージカル 「チャップリンをさがせ」

時間 開場13:00 開演13:30
終演15:40(予定)
入場 無料・全席自由
主催 旭市・旭市教育委員会・
(財)千葉県文化振興財団
問 生涯学習課文化振興班
☎55-5728



●市民参加による創作ミュージカルです。

3月27日(日) 第6回スプリングコンサート

時間 開場13:00 開演13:30 終演16:00(予定)
入場 無料・全席自由
主催 旭市・旭市教育委員会・(財)千葉県文化振興財団
問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728

●あさひ少年少女合唱団20周年記念コンサートです。
ゲストに實川風さん・飛鳥さん兄妹(旭市出身)、グリーン
ンドンキーズを迎えます。

☆2月の休館日 7日、14日、21日、28日
☆3月の休館日 7日、14日、22日、28日

海上公民館

2月12日(土) 絵本の読み聞かせ会

ボランティアによる絵本の読み聞かせ会を行います。
時間 14:00～14:30

子ども映画会

上映内容

- アリババと四十人の盗賊 ●はだかの王様
- 花さかじいさん ●マイメロディの赤ずきん

時間 14:30～15:30 入場 無料
主催・問 海上公民館 ☎55-2566

◆海上ふれあい館 (JR飯岡駅)

写団四季作品展

2月1日(火)～15日(火)

うなかみ幼稚園児・小中学生書初展

2月16日(水)～27日(日)

<共通事項>

時間 9:00～17:00 (最終日は15:00までとなります)
休館日 月曜日・祝日 問 海上公民館 ☎55-2566

◆まちかどギャラリー「銀座」

干潟写真部 写真展

2月4日(金)～8日(火)

時間 10:00～17:00 (8日は16:00まで) 問 松ヶ谷 ☎68-2332

旭文化協会 作品展

2月10日(木)～28日(月)

時間 10:00～18:00 問 篠塚 ☎63-8857

※内容などは、主催者の都合により変更することがあります。

母と子の健康づくり

場所・問い合わせ先／飯岡保健センター（☎57-3113）

種 類	日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容
健康 診査	乳児健康診査	2月9日(水)	12:50~13:15 平成22年10月1日~15日生
		2月25日(金)	12:50~13:15 平成22年10月16日~31日生
	1歳6か月児健康診査	2月4日(金)	12:50~13:15 平成21年7月1日~15日生
		2月23日(水)	12:50~13:15 平成21年7月16日~31日生
	2歳児歯科健康診査	2月3日(木)	9:00~9:20 平成20年8月1日~15日生
		2月17日(木)	9:00~9:20 平成20年8月16日~31日生
相談	3歳児健康診査	2月2日(水)	12:50~13:15 平成19年8月1日~15日生
		2月18日(金)	12:50~13:15 平成19年8月16日~31日生
	育児相談	2月8日(火)	9:00~10:00 乳幼児の食事、しつけ、言葉などに関する相談
教室	ことばや発達の相談	2月14日(月)	9:30~14:30 予約制 ・就学前の子ども言葉や発達について ・個別相談
		2月28日(月)	
	両親学級	2月1日(火) 第1回	9:00~9:15 妊娠中の過ごし方と注意点 ・妊婦体操
		2月15日(火) 第2回	9:00~9:15 歯の健康
	子育て学級	2月10日(木) 第1回	9:15~9:30 妊娠中の栄養 ・調理実習など
離乳食教室			育児の仲間作り、情報交換の場 対象：平成22年11月~12月生まれの第1子と希望者
		2月16日(水)	13:00~13:20 平成22年9月生 内容：離乳食の進め方（講話・調理実習）

乳幼児予防接種

【集団接種】

場所・問い合わせ先／旭市保健センター（☎63-8766）

※日程は都合により変更になることがあります

種 別	場 所 ・ 日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容
	旭市保健センター	海上保健センター	
BCG		2月17日(木)	13:15~13:45 生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ		2月14日(月)	13:15~14:00 生後3~90か月（7歳半）未満
三種混合		2月9日(水)	13:15~14:00 生後3~90か月（7歳半）未満
		2月16日(水)	
		2月23日(水)	

【個別接種】 場所／各指定医療機関 ★麻しん（はしか）排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種 別	対 象
MR（麻しん・風しん混合）ワクチン （過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください）	対象：Ⅰ期 生後12~24か月未満 Ⅱ期 平成16年4月2日~平成17年4月1日生 【経過措置】（20年度から5年間の限定）・・・平成22年4月初めに全員に通知しました。 ・2回目の接種規定がなかった下記対象に今年度は実施します。 Ⅲ期 中学校1年生（平成9年4月2日~平成10年4月1日生） Ⅳ期 高校3年生相当年（平成4年4月2日~平成5年4月1日生） ※Ⅱ期と経過措置者は 急いで接種しましょう。 ※郵送された予診票に記入押印し、母子健康手帳と一緒に持参してください。 ※指定の予診票を持参しない場合は、任意（有料）接種となります。また予診票は原則として再発行しませんので、なくさないよう注意してください。
日本脳炎予防接種	対象：Ⅰ期 生後36~90か月未満 ●平成18年度・19年度生まれの人に、積極的勧奨をするよう変更になりましたので順次通知します。 Ⅱ期 9~13歳未満 ●Ⅰ期の接種（計3回）が終わっていない人は、未了分とⅡ期分（1回）を接種することになります。 ※希望者は新しいワクチンでの接種ができますので、問い合わせてください。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。

任意予防ワクチン接種費用を助成します

①子宮頸がん予防ワクチン

対象：中学校1~3年生の女子（平成23年度に限り、高校1年生相当年を含む）
助成額：1回当たり15,000円（上限）

②小児用肺炎球菌予防ワクチン

対象：生後2か月以上5歳未満 助成額：1回当たり10,000円（上限）

③ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン

対象：生後2か月以上5歳未満 助成額：1回当たり7,500円（上限）

※対象者には、昨年末に通知しました。生後2か月を迎える子どもには、順次通知します。助成方法など、くわしくはホームページまたは問い合わせてください。

問い合わせ先／健康管理課予防班（☎63-8766）

献血に協力を！

期 日	2月4日(金)
場所・ 受付時間	●旭市保健センター 10:00~11:45 13:00~15:45

※献血カードを持っている人は持参してください。

問い合わせ先／健康管理課庶務企画班（☎63-8766）

お知らせ

必ずチェック最低賃金
千葉県特定最低賃金

県内にある、特定の業種の事業所で働く労働者に適用される最低賃金額が、平成22年12月25日に改正されました。

●調味料製造業…806円 ●鉄鋼業…846円 ●はん用機械器具、生産用機械器具製造業…823円 ●電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業…824円 ●計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、眼鏡製造業…808円 ●各種商品小売業…782円 ●自動車（新車）小売業…815円

※金額は時間額です。

問い合わせ先／千葉労働局労働基準部賃金室（☎043-221-2328）、銚子労働基準監督署（☎0479-22-8100）

地域で築こう！
薬物乱用を許さない社会環境づくり

千葉県における平成22年上半年期の薬物事犯による検挙者数は300人以上で、未成年の検挙も後を絶ちません。

市民一人ひとりが、薬物の危険性や有害性などを正しく理解し、地域が一体となって薬物乱用を絶対に許さない社会環境を作ることが大切です。

千葉県薬物乱用防止広報強化月間／2月1日(火)～28日(月)

薬物の相談機関／●県精神保健福祉センター（☎043-263-3893）●県警ヤング・テレホン（☎0120-783-497）●旭警察署（☎64-0110）

問い合わせ先／県健康福祉部薬務課（☎043-223-2620）

市税の夜間納税窓口

日時／2月10日(木) 午後8時まで
場所／税務課、各支所税務課分室
問い合わせ先／税務課収税班（☎62-5322）

第2・4日曜日
市民課の休日窓口業務

日時／2月13日(日)、27日(日) 午前8時30分～午後5時
場所／市民課（本庁のみ）
取り扱い業務／証明書の発行と印鑑登録（異動届・外国人業務除く）
問い合わせ先／市民課市民班（☎62-5325）

鯉のぼりを譲ってください

市では、毎年4月1日から5月5日まで開催される「袋公園桜まつり」の期間中、袋公園の湖上に鯉のぼりを掲げています。使われていない鯉のぼりがありましたら、ぜひ譲ってください。

連絡先／商工観光課観光班（☎62-5338）

今月の納期

◆後期高齢者医療保険料 第8期

納期限は2月28日(月)です

国民年金保険料は毎月納付です

健康
メモ

増えている乳がん
—早期発見のために—

今、日本では女性の20人に1人が乳がんになるといわれており、年々増えています。一方、乳がんはほかのがんに比べて治りやすいのが特徴で、特に早期に発見して治療すれば、ほとんどの人が治ります。定期的に検診を受けるとともに、日常的に自己触診を行っていけば、早期に発見できる可能性がグンと高まります。以下、検診についてよくある質問を挙げてみました。

○検診は何歳から受ければいいですか？

乳がんになる人が多くなり始める30歳から検診を行うのが普通です。

○検診ではどんな検査が行われますか？

超音波検査（エコー検査）とマンモグラフィ（乳房を圧迫して撮影するレントゲン検査）です。それぞれの検査の特徴を考えると、30歳代では超音波検査、40歳以後ではマンモグラフィで検査を行います。

○検診はどれくらいの間隔で受ければいいですか？

1、2年に1回です。マンモグラフィで異常がなければ、次の検診

は2年後でもよいとされています。

○検診で精密検査が必要とされ不安です

検診で乳がんが確定するわけではありません。また精密検査で、実際に乳がんが診断される割合は50人に1人以下ですから、いたずらに不安を感じる必要はありません。ただし、必要とされた精密検査は必ず受けるようにしてください。

○自己触診はどのようにすればいいですか？

月に1回程度触診を行います。入浴時にせっけんを付けて行くと、乳腺の凹凸が分かりやすくなります。触診以外にも、鏡の前で両手を上げて、左右の乳房に差がないか見るのもいいでしょう。

○乳腺に痛みがありますが、乳がんでしょうか？

乳がんの初発症状として、最も多いのが「痛みのないしこり」です。しこりがなく、痛みだけであれば乳がんの可能性はあまりないですが、「どんな症状でも「おや、いつもと違う」と感じたら病院で診察を受けましょう。」

〔旭市医師会〕

お知らせ

申請が必要で 学校体育施設の開放利用

市内小中学校の体育館、運動場が利用できます。

利用条件／市内在住、在勤、在学の人で組織された10人以上の団体で、スポーツ安全保険に加入していること（申請書は、総合体育館または市のホームページからダウンロード）

提出期間／2月1日(火)～18日(金)

提出・問い合わせ先／生涯学習課体育振興班（☎64-1132）

変更申請書を提出してください ごみステーションの設置場所の変更

ごみステーションの設置場所を変更する場合は、3月15日(火)までに変更申請書を提出してください。

提出・問い合わせ先／環境課環境政策班（☎62-5328）

あさひ健康福祉センターが休館 あさひパークゴルフ場が休場

2月21日(月)、あさひ健康福祉センターは施設点検のため休館、2月23日(水)、あさひパークゴルフ場は施設整備のため休場となります。

問い合わせ先／(財)旭市福祉協会（☎62-0686）

オストメイト社会適応訓練講習会

日時／2月26日(土) 午後1時～4時

場所／いすみ市役所大原庁舎3階

対象／県内のオストメイトおよびその家族、医療関係者など

費用／無料

内容／補装具展示コーナー（正午～午後1時）、講演と質疑応答（午後1時～4時）

問い合わせ先／千葉県オストミー協会事務所（☎043-309-7571）※月・火・金曜日のみ

平成22年10月1日現在で実施した 国勢調査の集計速報

平成22年	人口	69,074人
	世帯数	23,121世帯
平成17年	人口	70,643人
	人口増加数	▲1,569人
	人口増加率	▲2.2%

※総務省統計局から公表される結果（速報）と異なる場合があります。

問い合わせ先／企画課統計班（☎62-5367）



〈18〉

市長 明智忠直



箱根駅伝に思う

新年もあっという間に1か月が過ぎました。雪の多い地方では、年末から年始にかけて、例年になく大雪を記録した所があるなど、日本列島の今年の冬は、平年に比べ寒くなるのだろうかと思う正月でありました。しかし私どもの地域は、穏やかな冬晴れの日が続いた年の始めであり、今年1年がこんな天候のように平穏な年であってほしいと、願うところでもあります。

この正月、皆さんはどんなスタートであつたでしょうか。きつと初詣でに出掛けて、今年こそは千支の兎にちなんで、飛躍の年、景気回復の年になりますように、と多くの人がお参りしたのではないかと思います。私も地元の氏神社にお参りをし、恒例の2つの行事を済ませ、家でのおんぼりと駅伝を観戦しながら過ごさせていただきました。特に2日、3日の箱根駅伝はテレビの前に釘付けになり、応援したり感動をもらったりの連続でありました。87年の歴史と伝統のある大会。

出場への道のりは、そのシード権を懸けた本戦、予選会での戦い。どの大学も最大限の走力を集約するために積み重ねた努力、夢と憧れの中で出場した選手の気持ち。まさに、人生の縮図のようだという思いで観ていました。母校のたすきを渡せなかった、受け取れなかった悔しさ。みんなの汗の染み付いたたすきを、何度も握り締めながら走る姿、追いつけそうに縮まらない無念さ、実力どおり堂々と追い越す選手、未知への挑戦でつまづく選手。意地と根性のぶつかり合いの中で、母校の名誉のため、限界への挑戦、それら息詰まる熱戦の様子は、沿道で応援してくれる何百万という人たち、テレビの前で観戦する人に、最大で最高の感動を与えてくれた大学駅伝でした。優勝して胸上げをされた早稲田大学渡辺監督の姿勢に見た「焦らず、おごらず、選手を信ずる」。

先輩の重み、指導者としてのあり方を、あらためて感じました。

地上デジタル放送終了まであと半年 低所得者への支援拡大

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない世帯に簡易なチューナー（1台）を無償で給付する支援を行っています。

今回、新たな支援の対象に「市町村住民税非課税世帯」が加わりました。**対象**／NHK放送受信料全額免除世帯、市町村住民税非課税世帯
必要な書類／世帯全員が記載された住民票の写し、世帯全員分の市町村住民税非課税証明書

申し込み・問い合わせ先／総務省地デジチューナー支援実施センター（☎0570-023-724）

※「NHK放送受信料全額免除世帯」は（☎0570-033-840）へ。

旭市農産物直売館 「2月のあったかイベント」

期日・内容／●2月11日(金)祝～13日(日)・・・棒餅入りみそ汁または棒餅入り汁粉試食サービス ●3月5日(土)、6日(日)・・・商品券が当たるくじ

時間／午前11時～

問い合わせ先／旭市農産物直売館（☎62-6048）年中無休



情報

BOX

募 集

富山ハイキングコースで 「冬のさわやかハイキング」

日時／2月27日(日) 午前8時干潟支所に集合

行き先／富山ハイキングコース(南房総市)往復約7km ※健脚者向き

募集人数／38人 ※申込者多数の場合、今年度実施時(5月、10月)に参加していない人を優先します(定員になり次第締め切り)。申し込みは1度に4人まで。

対象／市内在住・在勤の人

費用／800円(交通費など)

申し込み・問い合わせ先／干潟公民館(☎68-3111)へ電話で申し込み。

シニア講座 「ちぎり絵体験教室」

日時／2月20日(日) 午前10時～正午

場所／干潟公民館

対象／60歳以上の人

募集人数／20人 ※申し込み順

費用／500円

申し込み・問い合わせ先／2月10日(木)までに干潟公民館(☎68-3111)へ電話で申し込み。

働く婦人の家講座 「ひな祭り料理」

日時／2月15日(火) 午前10時～午後1時

場所／働く婦人の家

募集人数／24人(成人女性) ※申し込み順

費用／1,500円(材料費など)

申し込み・問い合わせ先／働く婦人の家(☎63-8755)

ボランティア・車いすレクダンス インストラクター養成講座

日時／2月20日(日) 午後1時～5時

場所／海匠ネットワーク

費用／3,000円(教材費) ※障害のある人は無料

申し込み・問い合わせ先／車椅子レクダンス普及会・加瀬(☎62-2052)

介護認定調査員

要件／看護師または保健師の資格を持ち、月10件程度の調査ができる人
※要自動車運転免許

募集人数／若干名

提出書類／履歴書(写真添付)、看護師または保健師免許の写し

締め切り／2月18日(金)

申し込み・問い合わせ先／高齢者福祉課介護認定班(☎62-5398)

※事前に連絡をしてください。

みんなでイキイキ！ 目指せ長生き！ 健康な体づくり講習会

日時／2月26日(土) 午後1時30分～3時30分

場所／県スポーツセンター東総運動場

対象／●メタボかな…？と感じている人 ●転倒が心配な人 ●これから運動を始めようと思っている人

定員／20人(先着順)

費用／300円(保険料など)

持ち物／運動しやすい服装、タオル、筆記用具、飲み物

申し込み・問い合わせ先／東総運動場(☎68-1061)

催 し 物

「考えよう、大切な"お金"」 活かし方講演会」

日時／2月22日(火) 午前10時30分～午後0時30分

場所／働く婦人の家

定員／30人(応募多数の場合は抽選)
※参加者全員にテキストとパルスシステムのお土産付き。

費用／無料(事前予約で預かり保育あり)

内容／「消費者被害と税金のお話」

講師／大木藤枝消費生活専門相談員、パルスシステム千葉家計改善サポーター

申し込み・問い合わせ先／2月14日(月)までに生活協同組合パルスシステム千葉旭センター(☎0120-299-816)へ。

知っておきたい胃がん予防 「健康づくり講演会」

日時／2月15日(火) 午後2時30分～4時(受け付け：午後2時～)

場所／飯岡保健センター多目的ホール

定員／150人

費用／無料

演題／知って得する！「身近ながん予防」～胃がん検診の現状・予防(食事・ピロリ菌)、胃内視鏡など～

講師／山口和也さん(医学博士)

申し込み・問い合わせ先／健康管理課予防班(☎63-8766)



山口和也さん

「みんなで人権を考えるつどい in 銚子」

日時／2月5日(土) 午後1時30分～4時

場所／銚子市青少年文化会館

費用／無料 ※申し込み不要

講演／マスオの人権問題考「ことばはプレゼント」

講師／増岡弘さん(声優・俳優)

問い合わせ先／銚子市総務部地域協働課(☎0479-24-8193)

銚子特別支援学校 「銚子フェア」

日時／2月9日(水)、10日(木) 午前10時～午後4時

場所／イオン銚子ショッピングセンター「いるかの広場」

内容／●紙工芸品、藍染め作品、花苗などの展示・頒布 ●藍染めと絞り縫い、紙すきなどの実演

問い合わせ先／県立銚子特別支援学校(☎0479-22-0243)

若い音楽家たちによる協奏曲の祭典 古典音楽協会室内合奏団

日時／6月12日(日) 開演：午後2時30分

場所／東総文化会館大ホール

費用／1階：1,500円(全席指定)、2階：1,000円(自由席)

問い合わせ先／畠山ピアノ塾(☎0479-22-8985)



みゆ 海結ちゃん(平成16年12月6日生)
両親＝磯部直樹・弓恵さん〔野中〕
「お箸も鉛筆も上手に持てるようになったよ。
入学式が楽しみ！」



しょう 将ちゃん(平成21年9月18日生)
両親＝宮内優・麻紀さん〔二〕
「ぼくはつよしお兄ちゃんが大好きなんだ。
公園でよく遊んでいるよ」



みずき 瑞希ちゃん(平成22年11月12日生)
両親＝伊藤修・梢さん〔駒込〕
「ミルク大好き☆
いっぱい飲んで、元気に大きくなってね☆」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの自然 11

市内にも姿を現わした ハクビシン

あまり聞き慣れない名前だと思いますが、最近になって市内のあちらこちらに姿を見せるようになった動物です。

○外国から入ってきた動物？

ハクビシンはジャコウネコの仲間、中国・台湾・東南アジアなどに住んでいます。体の大きさは50cmほどで、太くて長い尾が特徴です。漢字では「白鼻」と書きますが、その名の通り額から鼻にかけて白い筋があり、目立ちます。日本のハクビシンは、外国から持ち込まれたものだともいわれています。

○旭市にも侵入

県内では20年余前に大原町で見つかったのが最初のようにです。写真の子供のハクビシンは18年ほど前に佐原(当時)市内で保護されたもので、この頃はまだ珍しい動物でした。その後どんどん広がって、今では市内でも見つかるようになりました。ただタヌキと同じように夜行性なので、昼間に姿を見ることはほとんどありません。

○木登りが得意

ハクビシンは、お寺などの大



きな建物の屋根裏を住み家にしています。木登りが得意で、特に果物が好きです。写真のハクビシンはバナナが好物で、人にも馴れてかわいがられています。しかし、数が増え過ぎて、果物を食べたり天井裏に入り込んでふんをしたり、子供を産んだりする被害も広がっています。

○近い将来アライグマも？

今、ハクビシンに続いてアライグマも県内に広がっています。旭市に迫っています。ペットとして飼われていたものが飼い主に捨てられ、野生化したものです。アライグマは凶暴な性格なので被害が心配されます。

(齊藤敏一)

暮らしのカレンダー

- 3日(木) 節分会(市内各寺・神社で開催)
- 6日(日) 第22回旭市飯岡しおさいマラソン大会
(午前8時30分～ いいおかユートピアセンター)
- 11日(金) 建国記念の日
- 16日(水) 市県民税、所得税の申告受け付け開始
(～3月15日(火))
- 27日(日) 市民ミュージカル「チャップリンをさがせ」
(午後1時30分～ 東総文化会館)

編集後記

もうすぐ、しおさいマラソン。私が親子の部に出場したときのこと。「子どものペースだから」と高をくくり、練習もせずに臨んだのが失敗の始まりでした。自信満々のはずが、スタート僅か数十秒で息も絶え絶え、息子には置いてきぼりにされる始末……。その後は自分との戦い。あまりの苦しさは生命の危機？を感じながらも何とかゴール前にすると、息子がゴールをせずに待っていた。感動の再会？と思いきや「父ちゃん早く！」語尾が荒い……。親子の部は「仲良く一緒にゴール」が決まりです。(Y)